

Verifone P400,V200C 作業手順



作業開始前にベスカコールセンターに連絡して、ネットワーク開放をする必要がございます

ベスカコールセンターに以下の内容をお伝えください

- ・ Verifone設置もしくは交換作業を開始すること
- ・ 現場作業を行う店舗名
- ・ VerifoneのMTID情報

作業対応時間

Tel:0120-224-100 8時~20時 365日

ベスカコールセンターに連絡して、作業が行えない場合は以下の連絡先にご連絡をお願いいたします

ペイメントポータル事業部サポート専用ダイヤル Tel : 050-3816-3055 365日

平日 : 9時~22時

土日祝日 : 9時~18時

Verifone の作業が完了しましたら、電子マネー決済をご利用の加盟店様の場合

必ず初期認証を実施して頂くようお願い申し上げます。

※初期認証を実施しない場合は閉設時に日計がおこなわれません。

【初期認証の操作手順】



【初期認証の実行画面】



店内作業

- ① 作業前に、稼働中の Verifone の内部設定を以下②③④の順番でご記録ください
- ② メインメニュー（POS 非連動モード）に入る

Verifoneの黄色ボタンを押しながら0(ゼロ)を押す
店舗パスワードの画面になります
9999(4回) 緑色ボタン(O)確定
メインメニュー画面が開きます



- ③ ローカル IP の確認

保守 → 端末管理 → ネットワーク → 端末 IP 設定（ネットワーク画面が開く）
『IP 取得方法』が固定の場合は画面のネットワーク情報を記録します（写メでも可）
（IP 取得方法、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS1、DNS 2 をメモ）
（ご注意）DNS 1、DNS 2は画面を指で上方向にスワイプ（なぞって）してご覧ください
緑ボタン（O） → 赤ボタン（X） → 赤ボタン（X） で画面を戻す



ご注意：ご契約内容により画面上に「銀聯」「電子マネー」「ハウスプリペイド」等のボタンは表示されません

- ④ 音量を記録

保守 → 端末管理 → 設定 → 9999 緑色ボタン(確定) → 音量設定
→ 音量の%を記録します → 赤ボタン（X） → 赤ボタン（X）

⑤ 営業中に Verifone を交換する場合は Web（POSレジ）から「中間計」を印刷します

営業途中で交換すると交換後の決済金額は0円からスタートするため、閉店後のレポートと合算していただくため中間計を印刷しておきます
印字した中間計レポートは店舗の方に説明してお渡してください。

<P400 Web 接続の場合>

メインメニュー → ユーザーセットアップ → 次頁 → Verifone 関連 → Verifone 中間計
中間計印刷後は登録モードに戻してください。

⑥ ベスカコールセンター（0120-224-100）に Verifone 作業開始の連絡

声ガイダンスが流れたら、「3：故障に関するお問い合わせ」を選択
オペレーターにつながったら、Verifone 交換の件をお話してください（下記ご参照）

※繋がらない場合は大変申し訳ありませんが、数分経ってからもう一度お電話願います。

（例）「先日、〇〇〇店様VerifoneP400を設置もしくは交換の件で事前に連絡していた件ですが宜しいでしょうか。MT-ID 番号は〇〇です。交換用のVerifone のs/n は〇〇です。」

※13桁の番号が店舗のVerifone にステッカー添付されています（下記写真）



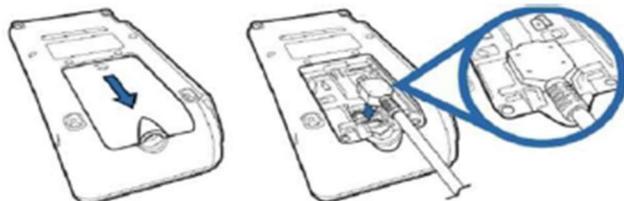
←P400



←V200c は本体背面

ベスカコールセンターから折り返し連絡があるまで、予備のVerifone と交換（次頁⑦⑧⑨へ）

Verifone 背面のフタを上スライドして外します。Verifone に電源 SW はありません。ぶち切りしても大丈夫です。ケーブルの抜き差しは、内部のピンを曲げないように垂直方向に慎重に行ってください。Verifone は電源を入れてから約1分で起動します。



⑦ Verifone 交換

- 数字キーを隠す「プライバシーシールド」の高さが予備機と違う場合は差替えます
- 交換するVerifone のMT-ID 番号シールを剥がして新しい端末に付け替えます



- ⑧ 交換した予備機の画面に寺岡ロゴが表示された場合は、他店の引き上げ器物のため出荷時設定を実施してください。(下記⑨⑩へ進む) ※ベスカコールセンターに連絡
 正常な予備機は、⑨⑩と進んでください

正常な予備機 (出荷時設定済)	出荷時設定が未実施で他店のデータが残っている 出荷時設定を実施して下さい

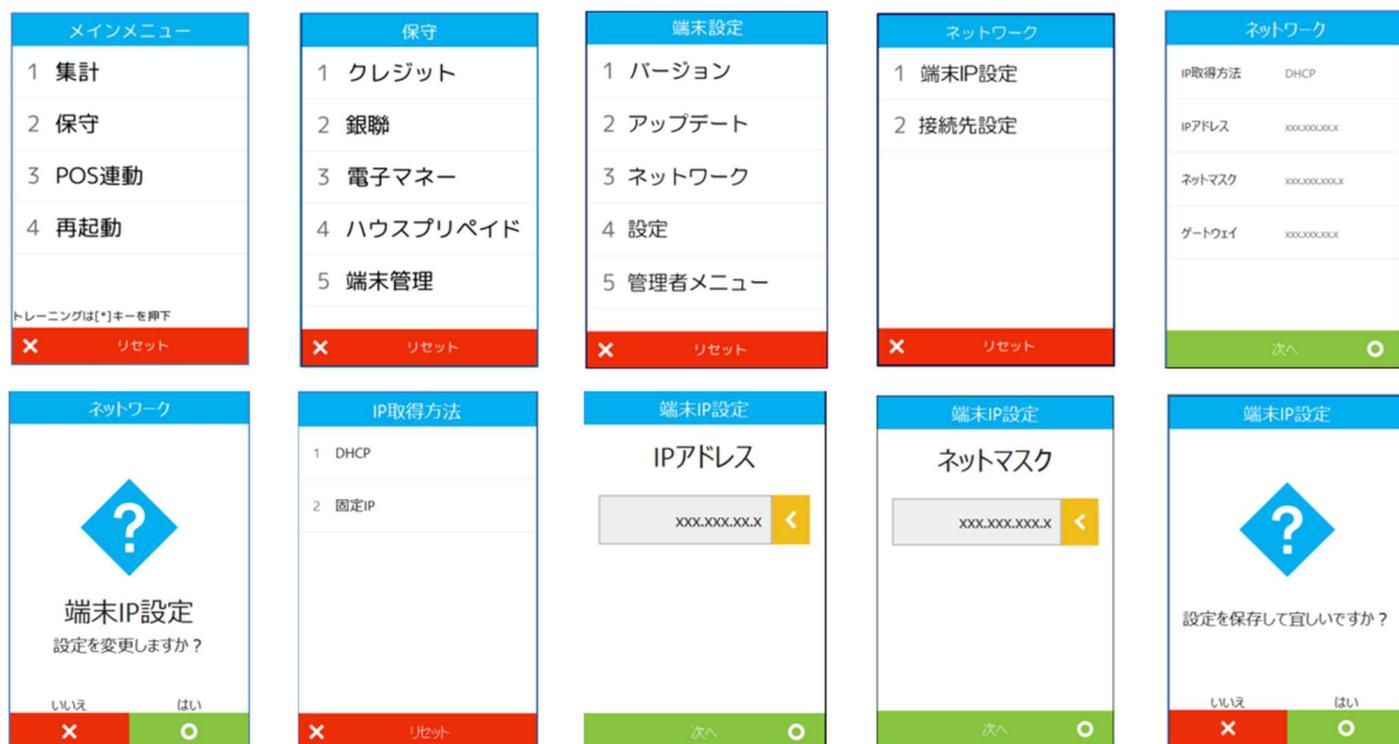
- ⑨ ネットワーク設定 (店舗のネットワークが固定 IP の場合のみ。DHCP 接続の場合は不要)
 上左図の「正常な予備機」の場合は、初期パスワード→0 5 2 0 緑ボタン (○)
 『端末 IP 設定』を選択し、前述③で確認した IP アドレスを登録します



前頁、上右図の起動時の画面に寺岡ロゴが表示された端末は、前述②③の順番でローカル IP を設定します（IP アドレス入力時の 0 は省いて入力します。例 192.168.1.11）

画面の表示に従って、IP アドレス等の登録を進めてください。

※IP アドレスを登録して自動再起動したときに下記⑩の出荷時設定が自動で作動した場合は⑪へ進んでください



⑩ 出荷時設定 （注：起動時に寺岡ロゴが出た端末のみ実施）

保守 → 端末管理 → 管理者メニュー → 0 5 2 0 確定 → 出荷時設定

<p>①</p>	<p>②</p>	<p>③</p>	<p>④</p>	<p>⑤</p>
<p>[保守]を選択してください</p>	<p>[端末管理]を選択してください。</p>	<p>[管理者メニュー]を選択してください。</p>	<p>管理パスワード“0520”を入力して[○]ボタンを押してください。</p>	<p>[出荷時設定]を選択して確定を押してください。</p>

※インターネット回線が不通の場合は出荷時設定ができません。出荷時設定時にエラーが出る場合は LAN ケーブルの抜き差し、HUB の確認などを実施してください。

⑪ MTID の登録 ※バスカコールセンターから準備完了の連絡が来たら MTID の登録を開始

「セットアップ画面」の『初期パスワード』 → 『0520』 → 確定○
『セットアップ』を選択
MTID が表示されたら、13桁のMTID 番号を入力し、確定○
自動再起動時間は店舗の営業時間外に登録してください（画面が表示されないこともあります）



⑫ クレジット、銀聯の疎通確認を実施します（ご契約がある場合）

保守 → クレジット → 疎通確認 → 緑ボタン (○) → 赤ボタン (×)

保守 → 銀聯 → 疎通確認 → 緑ボタン (○) → 赤ボタン (×)

⑬ 電子マネーの初期認証、疎通確認を実施します（ご契約がある場合）

保守 → 電子マネー → 初期認証 → 9999 緑ボタン (○) → 緑ボタン (○)
→ 赤ボタン (×)

保守 → 電子マネー → 疎通確認 → 9999 緑ボタン (○) → 緑ボタン (○)
→ 赤ボタン (×)

⑭ 訓練モードにしてクレジット会計します

訓練モードの時は Verifone P400 の右上に初心者マークが表示されます

⑮ 作業が完了したら、バスカコールセンター（0120-224-100）に連絡をしてください

< 2 > 修理対応用で予備の Verifone を発注する場合

※ 解説 MTID とは

その決済端末のマスター情報(企業、店舗名、決済に関する各種契約情報等)をVerifoneにダウンロードするための13桁の番号です。最初の6桁が企業コード。次の4桁が店舗コード。最後の3桁は連番。

メンテナンス拠点の営業所で保守用の Verifone 本体をご用意する場合は、SFI 入力時に

「**MTID の登録なしで出荷してください**」として発注してください。

< 3 > 下記の PLU で端末を発送してください。

・P400Dual Head PLU : 33813

・P400Single Head PLU : 33890

・V200C セット PLU : 33802

ペイメントポータル事業部にて作成しております TERAOKA グループ向けサイトより

Verifone の発注時の PLU や、各種資料の確認ができます。

【URL】

<https://www.payoss-system.com/tera166831/>

稼働前 → 接続要件※必ず稼働前にご確認下さい	クレジット・電子マネー → 決済時についての説明
Verifone資料 → 交換手順・Verifone基本操作に関して	コード決済 → コード決済についての説明
VerifonePLU一覧 → PLU及び画像データ	取消依頼に関して※包括契約 → Payossログインから取消依頼ダウンロードまで
ServiceNews一覧 → 過去の重点ServiceNews閲覧も可能です	Verifone保守バック → 保守バックについて
QRステッカー_発送依頼 → Payoss SystemQRステッカーの依頼が可能です	保守バック_発送依頼 → 端末、ケーブル、除電シートの依頼が可能です

